

ベトナム国タイビン省にある国立タイビン医科薬科大学と当社との共同事業であるベトナム人看護師養成事業について、最新の情報をお届けします。

## ▶ 第110回国試合格者が看護師として就労しています

2021年2月に実施された第110回看護師国家試験に合格した9名のうち3名が、医療法人やすだ 堀口記念病院（和歌山県）にて看護師として新しい一歩を踏み出しました。少しずつ新しい生活に慣れてきた3名が今の心境を語ってくれました。

堀口記念病院で働いて、もう1ヶ月が経ちました。働いていて一番驚いたことは、挨拶のマナーです。同じ病棟でなくても、職員の方みんながよく挨拶をしてくれます。それは、日本人のマナーだと教えてもらいました。とても良いマナーだと思います。

最初はときどき言葉が通じないときがあったり、患者さんの名前が読めない・覚えられないときがあったり、少し困りました。でもみんなが詳しく教えてくれたおかげで一日の流れもわかり、少しずつ仕事が進められるようになりました。きちんと仕事ができるように、これからもっと頑張りたいと思います。

(Hoang Lan Anh さん)



働き始めて1ヶ月、沢山の感想を持って、色々な知識・経験に出会っています。初めて病棟に入ったときはとても緊張しましたが、熱心な看護師長のおかげで不安が和らぎ、みなさんへの挨拶ができました。みなさんは私たちが外国人だと知っていて、とても温かく親切にしてくれています。とても感動しました。患者さんは高齢の方が多く、聞き取れないことを聞き返した時もとても優しく答えてくれます。患者さんと触れ合う時、よくベトナムのおじいちゃんを思い出します。

一番印象的なことは、看護師の働き方です。いつも優しく笑顔で患者さんと接しています。患者さんの気持ちに耳を傾け、適切なアドバイスをします。だから、患者さんに信頼されています。そのうえ、ミスを起こさないように常に注意深く確認し、素早い動作で間違いなく仕事を成し遂げます。本当に見習うべきことです。私は新人でわからないことがたくさんありますが、詳しく説明してくれます。そのおかげで、仕事へのモチベーションが日々高まっています

(Tran Thi Mai Anh さん)



私にとって日本の看護師の仕事は初めての仕事なので、思ったより難しいです。少し慣れましたが、勉強しなくてはいけないことが沢山あります。毎日頑張れるように自分を励ましています。特に大変だと感じたことは、言葉遣いです。患者さんへの簡単な挨拶ができて、声掛けなど足りないことが多いです。ときどき患者さんの関西弁がわからないことがあります。それと、患者さんについて覚えることも多いです。名前、顔、ADL…。患者さんだけでなく、病棟・スタッフステーションの物品の名称や位置なども最初に覚えなくてははいけません。

患者さんに合わせた排泄援助などはベトナムで経験していないので、ちょっと大変です。今はまだ自分一人で行う自信がないです。まだ知らないことやできないことは多いですが、先輩たちはみんな熱心に教えてくれるし、調べて、覚えて、今できないことをできるように頑張りたいと思います。

(Bui Hoai Thuong さん)



【問い合わせ】



株式会社イノベーションオブメディカルサービス

(担当：中馬・福田)

神奈川県厚木市船子 587-1

Tel/046-220-0777

Fax/046-220-0322

Web/http://vietnam-nurse.com/